

診療部長 伊勢健太郎 (いせ けんたろう・Kentaro ISE, MD)



平成 7 年 (1995) 滋賀医科大学卒業・京都大学整形外科学教室入局

平成 19 年 (2007) 京都大学大学院医学研究科修了

研究領域：人工関節の摩耗と生体への影響

過去の主な勤務先：大津赤十字病院、三菱京都病院、等

所属学会：日本整形外科学会、日本人工関節学会、日本スポーツ・膝・関節鏡学会、日本足の外科学会、日本骨・関節感染症学会、リウマチ財団、国際整形外科災害外科学会 (SICOT)

認定資格：日本専門医機構 (整形外科専門医)、日本人工関節学会 (認定医)、日本整形外科学会 (脊椎脊髄病医)、インフェクションコントロールドクター、リウマチ財団 (登録医)。 バルーンカイフォプラスティ技術認定・XLIF 技術認定

主な論文 (英文のみ) :

[Clinical results of the wear performance of cross-linked polyethylene in total hip arthroplasty: prospective randomized trial.](#)

Ise K, Kawanabe K, Tamura J, Akiyama H, Goto K, Nakamura T.

J Arthroplasty. 2009 Dec;24(8):1216-20.

[Patient sensitivity to polyethylene particles with cemented total hip arthroplasty.](#)

Ise K, Kawanabe K, Matsusaki T, Shimizu M, Onishi E, Nakamura T.

J Arthroplasty. 2007 Oct;22(7):966-73.

[A new cementless total hip arthroplasty with bioactive titanium porous-coating by alkaline and heat treatment: average 4.8-year results.](#)

Kawanabe K, **Ise K**, Goto K, Akiyama H, Nakamura T, Kaneuji A, Sugimori T, Matsumoto T.

J Biomed Mater Res B Appl Biomater. 2009 Jul;90(1):476-81.

[Gene expression profile of macrophage-like U937 cells in response to polyethylene particles: a novel cell-particle culture system.](#)

Matsusaki T, Kawanabe K, **Ise K**, Nakayama T, Toguchida J, Nakamura T.

J Arthroplasty. 2007 Oct;22(7):960-5.

[Polyethylene wear against alumina and zirconia heads in cemented total hip arthroplasty.](#)

Liang B, Kawanabe K, **Ise K**, Iida H, Nakamura T.

J Arthroplasty. 2007 Feb;22(2):251-7.

[Long-term follow-up study of bioactive bone cement in canine total hip arthroplasty.](#)

Liang B, Fujibayashi S, Fujita H, **Ise K**, Neo M, Nakamura T.

J Long Term Eff Med Implants. 2006;16(4):291-9.

主な学会発表

(2017年度以降分) :

外傷性 Chopart 関節脱臼骨折に対する創内副子としての X-プレート®使用経

験 第42回 日本足の外科学会学術集会 2017年11月9-10日 名古屋市

各種膝関節疾患治療に対する私のこだわり 第16回 循環器実地医家連携力

ンファレンス 2018年1月27日 京都市

伊勢健太郎 Van Neck-Odelberg 病の経験 第11回 日本スポーツ・膝・

関節鏡学会 2019年6月13-15日 札幌市

伊勢健太郎 指屈筋腱に沈着した尿酸血症の一例 第53回 乙訓整形外科懇

話会 2019年10月31日 京都府長岡京市

伊勢健太郎 非外傷性胸鎖関節随意性脱臼の1症例 第12回 スポーツ整形

外科に親しむ会 2019年11月9日 京都市

伊勢健太郎 急速破壊型股関節症に対する術前計画 第5回 セメントカッ

プ研究会 2019年11月16日 京都市

伊勢健太郎 骨粗鬆症に対する我々の治療戦略 –新規治療薬ロモソズマブ

の立ち位置を考える – Osteoporosis Up To Date 2019年6月1日 京都

市

伊勢健太郎 骨粗鬆症の診断と治療 –エビデンスの蓄積と整形外科に残された課題– 2019年度 乙訓特定健康診査反省会 2019年12月1日 京都市

医師 川田交俊 (かわた ともとし・Tomotoshi KAWATA, MD)



平成 22 年 (2010) 京都大学卒業・京都大学整形外科学教室入局

平成 31 年 (2019) 京都大学大学院医学研究科修了

研究領域：人工材料の開発

過去の勤務先：公立豊岡病院、島田市民病院、等

所属学会：日本整形外科学会、日本人工関節学会、日本スポーツ協会

認定資格：日本スポーツ協会公認スポーツドクター

副院長 北大路 正顕 (きたおおじ まさあき・Masaaki KITAOJI, MD, PhD)



昭和 55 年（1980） 京都大学卒業・京都大学整形外科学教室入局

平成元年（1989） 京都大学大学院医学研究科修了

過去の勤務先：済生会野江病院、等

所属学会：日本整形外科学会 中部日本整形外科災害外科学会 日本リウマチ
学会